

令和6年度 保育園の自己評価
(平和あすみ保育園)

1 保育の理念・保育観	はい	いいえ	どちらとも いいない・ わからない
①あなたはすべての子どもについて、一人ひとりの存在とその人権を尊重していますか。	100.0%	0.0%	0.0%
②児童福祉法の理念に基づき、子どもの最善の利益を考慮して子どもの生活と健全な発達を保障することが保育園の重要な使命だと理解していますか。	100.0%	0.0%	0.0%
③あなたは日頃から「保育所保育指針」をよく読み、その理念を理解したうえで、保育内容や保育方法を考えるときのガイドラインとしていますか。	63.6%	0.0%	36.4%
④あなたの保育が、子どもの生涯の基礎を培う極めて大切な役割を担っていると認識していますか。	100.0%	0.0%	0.0%
⑤あなたは、保育所保育は養護と教育が一体となって行われている、ということ意識して保育していますか。	100.0%	0.0%	0.0%
⑥今日の保育園には、入園している子どもの保育だけでなく、広く地域の子育て支援をする役割があることを認識していますか。	72.7%	0.0%	27.3%
⑦あなたは子どもに、文化や生活習慣、考え方が多様であることを知らせ、それらを尊重する心を育てよう務めていますか。	90.9%	0.0%	9.1%
⑧子どもの性差や個人差にも留意しながら、固定的な性別役割分業意識を植え付けることのないように配慮していますか。	81.8%	0.0%	18.2%
⑨あなたは日頃から、子どもに身体的苦痛を与えたり、人格を辱めるなど精神的苦痛を与えることがないようにしていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
⑩あなたは、子どもやその家庭についての秘密を正当な理由なく漏らすことがないようにしていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
⑪あなたは「子ども・子育て応援プラン」に、若者の就労支援や男性の子育て参加等が盛り込まれていることを知っていますか。	45.5%	9.1%	45.5%
⑫様々な特徴（障害）を持つ子ども持たない子ども、一人ひとりのありのままの姿を受け止め、地域のすべての子どもが健やかに成長することを願って保育をしていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
⑬育児の考え方について、保護者とあなたとが食い違っているとき、先ず相手の気持ちを受け止め、話し合い、その保護者の立場や考え方を理解するよう務めていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
⑭子どもの家庭状況はみな違うという考えの上で、今、その子に何が必要かを見極め、それぞれにとって適切な援助をしていますか。	90.9%	0.0%	9.1%
⑮子どもが熱中しているときは、そのときの保育の内容や流れに変更が生じてても、危険のない限りその活動を見守ることができますか。	81.8%	9.1%	9.1%
⑯あなたは子どもと一緒に思い切り体を動かして遊ぶことの重要性を理解し、楽しんでいますか。	90.9%	0.0%	9.1%
⑰あなたは、一人ひとりの子どもに目が行き届いていたか振り返り、これからの保育の課題を見つけることができますか。	90.9%	0.0%	9.1%
1 保育の理念・保育観 項目評価	88.7%	1.1%	10.2%

令和6年度 保育園の自己評価
(平和あすみ保育園)

2保育の内容	1) 保育計画・指導計画	はい	いいえ	どちらとも いえない・ わからない
①あなたは、指導計画を作成するとき、「保育所保育指針」を読み、参考にしていますか。		54.5%	9.1%	36.4%
②あなたは、保育園の方針である保育計画をもとにして、指導計画を作成していますか。		90.9%	9.1%	0.0%
③保育には指導計画(年・月・週・日案など)の作成という、あらかじめ見通しを持った計画性が必要だと思いますか。		100.0%	0.0%	0.0%
④あなたの月・週案などには、教育的側面(五領域の視点)だけでなく、養護的側面(基礎事項)もしっかり盛り込まれていますか。		100.0%	0.0%	0.0%
⑤あなたは、指導計画を作成するときに、地域の実態や保護者の意向・希望などを考慮していますか。		90.0%	0.0%	9.1%
⑥子ども一人ひとりの発表の姿や興味の対象の実態を把握して、月・週・日案などを作成していますか。		100.0%	0.0%	0.0%
⑦あなたの月・週・日案などには、子どもの意欲を誘う環境構成が十分工夫されていますか。		80.0%	9.1%	9.1%
⑧複数担任の場合、よく話し合ってお互いの考えを十分に理解したうえで、月・週・日案などを立てていますか。		70.0%	0.0%	27.3%
⑨園の保育理念や方針・目標、あなたの作成した年・月・週・日案などのねらいや内容を、保護者にわかるように説明できますか。		70.0%	0.0%	27.3%
⑩あなたは、季節感や日本の伝統的な行事などを指導計画の中に取り入れるようにしていますか。		100.0%	0.0%	0.0%
⑪月・週・日案などが、実際の子どもの姿、興味・関心に合っていたかという視点から自分の保育を評価・反省していますか。		90.0%	9.1%	0.0%
⑫月一回以上、自分自身の指導計画の点検・評価を行い、その結果を次の指導計画に活かしていますか。		70.0%	0.0%	27.3%
	1) 保育計画・指導計画 項目評価	84.6%	3.3%	12.2%

令和6年度 保育園の自己評価
(平和あすみ保育園)

2保育の内容	2) 乳児保育	はい	いいえ	どちらとも いえない・ わからない
⑬あなたは、一人ひとりの子どもの出生時の状況、その後の発育・発達など、生育歴を細かに把握するとともに、その子の背景や保護者の状況も理解していますか。		63.6%	0.0%	36.4%
⑭哺乳瓶の消毒、調乳、沐浴の仕方など基本的な事柄や、子ども一人ひとりの健康状態などを、随時職員相互で確認しあっていますか。		80.0%	9.1%	9.1%
⑮授乳について、その子が欲しがるときにやさしく抱いて微笑みかけ、ゆったりと飲ませていますか。		88.9%	0.0%	9.1%
⑯離乳食は、家庭と連携をとりながら、一人ひとりの育ち具合やその日の体調に合うように工夫していますか。		87.5%	0.0%	9.1%
⑰その子にとって初めての食品を食させたときは、皮膚や便性などに異常がないか観察していますか。		87.5%	0.0%	9.1%
⑱おむつ交換は「きもちいいね」などと優しく声をかけたり、マッサージしたりして、排便の回数、便性を把握して臀部を清拭していますか。		100.0%	0.0%	0.0%
⑲赤ちゃんの目の動き、泣き声、しぐさ、片言をメッセージとして受け止め、ほほえみ、要求に応じる言葉をやさしく返していますか。		100.0%	0.0%	0.0%
⑳子どもを外気に触れさせたり、適度な戸外遊びをさせたりして、健康増進をはかるようにしていますか。		100.0%	0.0%	0.0%
㉑喃語には、ゆったりと応えたり、やさしく話しかけたりして、発語の意欲を育てていますか。		100.0%	0.0%	0.0%
㉒絵本を見せながら、その子の指さすものに答えたり、やさしい言葉を添えたりして、あなた自らもそのやりとりを楽しむことができますか。		100.0%	0.0%	0.0%
㉓あなたがどんな状態にあるときにでも、赤ちゃんの笑顔やしぐさをかわいいと感じることができますか。		90.9%	0.0%	9.1%
㉔あなたは、自分の服装の色合い、頭髮・爪などの清潔や、室内の清潔にも配慮していますか。		90.9%	0.0%	9.1%
㉕寝返りができない乳児を寝かせる場合には、仰向けに寝かせるようにするとともに、睡眠中の姿勢、タオルケット、呼吸等の確認をしていますか。		100.0%	0.0%	0.0%
㉖一人ひとりの生活リズムや欲求、その日の体調等を把握したうえで、昼寝の時間を短くしたり長くしたりする柔軟性を持ち合わせていますか。		90.9%	9.1%	0.0%
㉗連絡ノートを活用するなどして、保育園以外での子どもの様子も把握するように務めていますか。		90.9%	9.1%	0.0%
	2) 乳児保育 項目評価	91.7%	1.9%	6.4%

令和6年度 保育園の自己評価

(平和あすみ保育園)

2 保育の内容	3) 3歳未満児保育(1・2歳児保育)	はい	いいえ	どちらとも いいない・ わからない
	㉔大勢の子どもを保育するときでも、あなたを独占したがるその子の気持ちも十分に満たすなど、子どもの背景に配慮しながら、個別対応の努力や工夫ができますか。	90.9%	0.0%	9.1%
	㉕「できない、やって！」と甘えてくるときは、その都度、その子の気持ちを受け止め、一人ひとりの発達に応じて要求を満たすなど、子どもの背景に考慮しながら、個別対応の努力や工夫ができますか。	100.0%	0.0%	0.0%
	㉖あなたは子どもの「これなに？」、「どうして？」などの繰り返しの質問に、忙しいときでもできるだけその都度応えようとしていますか。	90.9%	0.0%	9.1%
	㉗探索行動が十分行えるよう、安全にはよく気を配りつつ、環境を整えたいうえで、子どもが要求する行動を容認できますか。	100.0%	0.0%	0.0%
	㉘着替えや食事などの時には、その子に応じた手助けや言葉かけをしながら、時間を要しても自分からしようとする気持ちを大切にしていますか。	90.9%	0.0%	9.1%
	㉙食べ物をこぼしたり汚したりしながらも、子どもが自分で食べる意欲を育てるために、楽しい雰囲気ですごうことを第一に考えていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
	㉚子どもがおもちゃの取り合いなどでぶつかり合うとき、危険のないよう配慮しつつ、子どもの発達の程度や心の動きを考えながら、しばらく見守ることができますか。	100.0%	0.0%	0.0%
	㉛「おや、なんだろう」、「これで遊ぼう」と好奇心や興味を引き起こす教材や素材、場を用意する心配りをしていますか。	72.7%	0.0%	27.3%
	㉜散歩の時、保育者も一緒に楽しみながら、花や葉、虫や動物などを見つけたりして、子どもとともに自然物や動物への興味・関心を持つことを大切にしていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
	㉝子どもと会話をするときに、その子の目線に合わせて話をゆっくり聞いて、子どもの話したい気持ちや伝わった喜びを共感していますか。	100.0%	0.0%	0.0%
	㉞あなたは、自分の表情に配慮しながら、子どもにわかるように、ゆっくり、はっきりおだやかに、具体的な短い言葉で語り掛けていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
	㉟子どもに「絵本読んで」、「遊んで」と言われた時に、場面に応じて「待って」といった場合にも、その理由を伝え、その子の気持ちに応えていますか。	81.8%	0.0%	18.2%
	㊱歌を歌ったり、リズムによって体を動かすとき、あなたは歌や動きを子どもに合わせて、一緒に楽しむことができますか。	100.0%	0.0%	0.0%
	㊲わがままで「いやだ」という子の内面に配慮しながら、その子の気持ちを肯定的な方向に向けるようにしていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
	㊳自分の思い通りにならず、おこったり泣いたりする子どもに対して、丁寧に話して聞かせたり、気持ちを切り替える時間をとり、ゆったりと待つことができますか。	81.8%	0.0%	18.2%
	3) 3歳未満児保育(1・2歳児保育) 項目評価	93.9%	0.0%	6.1%

令和6年度 保育園の自己評価
(平和あすみ保育園)

2保育の内容 4) 3歳以上児事項

ア. 基礎的事項

	はい	いいえ	どちらとも いえない・ わからない
④③子どもが緊張したり、不安を感じた時にはあたたかく受け止め、母親のようにやさしく接するなど、家庭的な雰囲気づくりに心がけていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
④④あなたは、子どもが安心して自分の気持ちを伝えられるように、いつも心を開いて、信頼関係をつくる努力をしていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
④⑤子ども一人ひとりの背景や保護者の状況を理解し、受けとめて、安心して甘えられるように、その子の気持ちに寄り添い、支えていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
④⑥あなたは、今まで大事に飼っていた小動物(昆虫)などが死んだとき、子どもと悲しみを共有し、命の大切さを伝えていますか。	80.0%	0.0%	18.2%
④⑦子どもが自己表現できるように、その時々々の要求や気持ちを読みとり、どの子も自分が愛されていると実感できるように接していますか。	100.0%	0.0%	0.0%
④⑧子ども一人ひとりの必要に応じて、心も体もゆったりとくつろげるための空間と時間を作り出す努力をしていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
④⑨少しでも普段と違う具合の悪そうな子どもに気づいたら、自分から体の不調を訴えられるように、やさしく問いかけていますか。	90.0%	0.0%	9.1%
⑤⑩日常生活でのしぐさをよく観察して、行動や体の異常などの早期発見に努めていますか。	80.0%	0.0%	18.2%
51季節感を味わえる環境を整えたり、心地よい音楽を流すなど、和やかにくつろいで過ごせる室内の環境づくりに心がけていますか。	40.0%	0.0%	54.5%
4) 3歳以上児事項 ア. 基礎的事項 項目評価	87.8%	0.0%	12.2%

令和6年度 保育園の自己評価
(平和あすみ保育園)

イ. 健康	はい	いいえ	どちらとも いえない・ わからない
52 あなたは「食育」の考え方を大切にし、食事を「楽しく・おいしく」味わえるように、テーブルの配置や飾り付けなども工夫していますか。	60.0%	9.1%	27.3%
53 あなたは、子どもが、配膳の手伝いなど、食事に興味を持てるような機会を作るようにしていますか。	50.0%	9.1%	36.4%
54 「食育」の活動の一環として、調理をしているところを子どもに見せたり、栄養士や調理員の話の間かせたりして、子どもが食材や食事に関心を持つようにしていますか。	50.0%	9.1%	36.4%
55 給食のメニューやレシピ、食に関する情報を保護者に知らせるなど、発育期にある子どもの食事の大切さに関心を持ってもらう努力をしていますか。	70.0%	9.1%	18.2%
56 天気の具合や活動の内容・程度に応じて、衣服の着脱、調節を子ども自らが考えられるように言葉をかけていますか。	80.0%	18.2%	0.0%
57 トイレに行くことをせかせかせたり、強制したりせずに、一人ひとりの排泄の欲求に合わせてるようにしていますか。	70.0%	18.2%	9.1%
58 おもらしをしたり、排泄の後始末がうまくいかなくても、さりげなく対応し、自分でできるように個別の指導がなされていますか。	90.0%	0.0%	9.1%
59 子どもたちが快い疲労感を感じて昼寝に入れるよう、十分な遊びの場や時間を設けるようにしていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
60 昼寝の時間以外でも、一人ひとりの状況に応じて、眠らせたり、身体を休ませるようにしていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
61 清潔でいることは気持ちよいことと子どもが知るために、手洗い場、トイレなどいつもきれいにしていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
62 子どもが、いろいろな楽しさを味わうため、散歩など戸外に出かける機会を積極的に多く取り入れていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
63 子どもが外で十分に体を動かして遊びに興ずることが出来るように、日頃から園庭や固定遊具の整備をしていますか。	80.0%	0.0%	18.2%
4) 3歳以上児事項 イ. 健康 項目評価	79.2%	6.7%	14.2%

令和6年度 保育園の自己評価
(平和あすみ保育園)

ウ. 人間関係	はい	いいえ	どちらとも いえない・ わからない
64 「保育園や先生が好きだ」といった幸福感を味わうために、子どもが充実できる活動や場を日頃から用意していますか。	81.8%	9.1%	9.1%
65 あなたは、子どもが嬉しい時や悲しい時、また困ったり戸惑ったりしたときに、それを伝えたい存在となっていますか。	81.8%	0.0%	18.2%
66 自己を表現する力や相手の言うことを聞く姿勢がもてるよう、あなたはそれぞれの子どもの立場や気持ちをくみ取った仲立ちをしていますか。	90.9%	0.0%	9.1%
67 あなたは、その子の発達の段階を理解して働きかけながら、子どもがきまりや約束の大切さに気づき、それを守ろうとする態度を養うように努めていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
68 遊びの中で子どもたちが自ら試行錯誤しながら作っていくルールを、大切に見守ることができますか。	100.0%	0.0%	0.0%
69 子どもたちのけんかやぶつかり合いを、友だちを知る機会や、社会性が育つ過程として受け止め、その育ちを見守ることができますか。	100.0%	0.0%	0.0%
70 一人ひとりの興味や発達に応じた取り組みをして、子どもたちが一緒に関わり合う喜びを味わう場や機会を用意できますか。	100.0%	0.0%	0.0%
71 縦割り保育などのとき、発達や生活経験の違いに着目して、それぞれの子どもがもっている課題を見出すことができますか。	90.9%	0.0%	9.1%
72 高齢者や実習生、中・高生等を受け入れるときに、子どもがとまどいながらも楽しめるように援助し、人間関係を学ぶ機会としていますか。	90.9%	0.0%	9.1%
4) 3歳以上児事項 ウ. 人間関係 項目評価	92.9%	1.0%	6.1%

令和6年度 保育園の自己評価
(平和あすみ保育園)

エ. 環境	はい	いいえ	どちらとも いえない・ わからない
73 今日咲いた花、飛んできた虫や鳥など、それぞれの季節ならではの子どもの感動が、あなた自身のものとして受け止められていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
74 庭や散歩で拾ってきた木の葉・木の実など、いろいろなものを比べたり調べたりして自然の不思議さや面白さを子どもたちと共感するとともに、物の性質や数・量などに対する興味を育てていますか。	54.5%	9.1%	36.4%
75 春に花が咲き、冬には葉が落ちるなど自然の営みについての子どもの疑問にわかりやすく答えることができますか。	63.6%	9.1%	27.3%
76 子どもの質問や疑問に、すべて答えたり、すぐに回答を出すのではなく、実物を見せたり図鑑などで調べたりする誘い掛けをしていますか。	63.6%	0.0%	36.4%
77 朝顔の栽培、オタマジャクシの飼育など身近な自然物からでも、動植物の成長の過程を子どもとともに楽しんでいますか。	22.2%	36.4%	27.3%
78 あなたは、最近の社会の出来事に目を向け、理解したうえで、子どもの興味・関心に沿うかたちで分かりやすく説明することが出来ますか。	63.6%	0.0%	36.4%
79 地域の公共施設やそこで働く人々と子どもの生活とのかかわりについて、正しく伝えていますか。	54.5%	0.0%	45.5%
80 子どもが自由に取り出して遊べるよう、遊具・用具などの環境構成を整え、その量や補充について工夫していますか。	81.8%	0.0%	18.2%
4) 3歳以上児事項 エ. 環境 項目評価	64.0%	7.0%	29.1%

令和6年度 保育園の自己評価
(平和あすみ保育園)

オ. 言葉	はい	いいえ	どちらとも いえない・ わからない
81 言葉は、コミュニケーションや思考・行動のために不可欠なものであることを認識し、幼児期に言葉を豊かに身に付けられるように努力していますか。	100.0%	0.0%	0.0%
82 子どもたちが、生活や遊びを通して、生きた言葉を多く自分のものとしてできるように工夫していますか。	100.0%	0.0%	0.0%
83 日頃あなたは、声の大きさに気をつけ、わかりやすい、子どもへの心を込めたあたたかな言葉づかいでゆっくり話すようにしていますか。	72.7%	9.1%	18.2%
84 子どもが登園してきたとき、いつもさわやかに挨拶をし、その時々に必要な言葉をかけるようにしていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
85 絵本や童話を読み聞かせるときは、文章の美しさや言葉のリズムの面白さに気を配り、その物語性や、伝統のすばらしさを伝えるようにしていますか。	90.9%	0.0%	9.1%
86 紙芝居や絵本の読み聞かせで、子どもが感動したり想像力を膨らませるように、あなた自身もその内容を楽しんでいますか。	100.0%	0.0%	0.0%
87 子どもが話しかけてきたとき、その内容や結論がわかっても、ゆっくり聞いて会話したい気持ちを満たし、言葉で伝えあう場を大切にしていますか	100.0%	0.0%	0.0%
88 あなたは、子どもの目をやさしく見つめながら気持ちを合わせ、その子の言葉だけではなく、目の動き、顔の表情、体全体のしぐさにも注意を払っていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
89 子どもと一緒に美しい花を目にしたときなど、あなたは「きれいだね」だけではなく、もっと多様な言葉でその感動を表現していますか。	72.7%	0.0%	27.3%
90 あなたは、「早く～しなさい」「だめ」「いけません」などの指示・命令する言葉や禁止語をできるだけ使わないようにしていますか。	72.7%	0.0%	27.3%
91 子どもに言い聞かせるときには、問いつめたり、押し付けたりせずに、子ども自ら考えるきっかけになるようなわかりやすい言葉遣いをしていますか。	81.8%	0.0%	18.2%
4) 3歳以上児事項 オ. 言葉 項目評価	90.1%	0.8%	9.1%

令和6年度 保育園の自己評価
(平和あすみ保育園)

カ. 表現	はい	いいえ	どちらとも いえない・ わからない
92 見たこと、感じたものに対して、言葉、絵、造形、からだ、音などその子が最も好きな、得意とする方法で表現することを大事にしていますか。	72.7%	0.0%	27.3%
93 あなたは、その子が感じたままを作品や動きなどで表現していることをくみ取ることができますか。	90.9%	0.0%	9.1%
94 あなたは、絵などの作品に、その子の喜びや悲しみ、驚きなどの感動を読み取ろうとしていますか。	72.7%	0.0%	27.3%
95 活動の場面に応じて、リズムやボリュームなどに配慮して子どもの耳に快く響く音を提供していますか。	72.7%	0.0%	27.3%
96 鈴・カスタネットなどのリズム楽器を活用し、子どもが音色やリズムの楽しさを満喫できるようにしていますか。	27.3%	9.1%	63.6%
97 友達との合奏が、一人で楽器を鳴らすこととは違った楽しさもあることを体験できるよう、あなたは盛り上げる役を果たしていますか。	45.5%	0.0%	54.5%
98 子どもが自分の作品を大切にされていると感じられるように、展示の仕方などを工夫していますか。	72.7%	18.2%	9.1%
99 子どもが、いつでもすぐに使えるように、クレヨン・絵の具・粘土・紙などを手近に用意していますか。	72.7%	9.1%	18.2%
100 ハサミなど危険を伴う道具には、正しい使い方や後片付けのしかたを日常的に指導していますか。	72.7%	0.0%	27.3%
101 子どもたちの遊びに、身体を使った様々な表現遊びを多く取り入れていますか。	90.9%	0.0%	9.1%
4) 3歳以上児事項 カ. 表現 項目評価	69.1%	3.6%	27.3%

令和6年度 保育園の自己評価
(平和あすみ保育園)

5) 特別な配慮や支援を必要とする子ども(障害児)の保育	はい	いいえ	どちらとも いえない・ わからない
102 保育園は、障害を持つ子どもそうでない子ども「共生」「共育」の観点から、当たり前のこととして保育するという考え方にあなたは共感しますか。	100.0%	0.0%	0.0%
103 障害児が入園したとき、安全な管理や個別的対応などその子を受け入れるための保育を、積極的に進めようとしていますか。	90.9%	0.0%	9.1%
104 障害児について素朴な疑問をなげかけてくる子に対して、必要に応じて障害の性質や行動の困難さなどについて、丁寧に説明していますか。	72.7%	0.0%	27.3%
105 あなたは障害児もそうでない子ども互いの良さを感じ取り、楽しく交流できる雰囲気づくりに励んでいますか。	100.0%	0.0%	0.0%
106 あなたは障害児の世話をし過ぎる子どもや、逆に無関心な子どもの存在に気づき、それへの配慮を心がけていますか。	72.7%	0.0%	27.3%
107 あなたは園でのケース会議で積極的に議論することにより、園内の障害児への理解を深めるよう努力していますか。	72.7%	9.1%	18.2%
108 あなたは、障害児により適切な保育をするために、さまざまな専門機関等と連携していますか。	36.4%	18.2%	45.5%
109 障害児の保護者が、さまざまな苦しみや悩みを抱えてきていることを、触れ合う中で感じることはありませんか。	54.5%	9.1%	36.4%
110 日常的に障害児の保護者との話し合いの場を設けて、不安や焦り等悩みを抱えている保護者の気持ちの援助に心がけていますか。	72.7%	0.0%	27.3%
111 就学に向けて相談する障害児の保護者に対して、保護者が自分で方向を決めていけるように相談に応じたり、情報提供したりしていますか。	36.4%	0.0%	63.6%
112 障害児を受け入れている園の方針を、健常児の保護者に理解してもらえよう努力していますか。	54.5%	0.0%	45.5%
113 障害児保育をより豊かなものにするために、子どもたちにふさわしい環境・物的環境(遊具等)を整えるなどの努力をしていますか。	54.5%	0.0%	45.5%
5) 特別な配慮や支援を必要とする子ども(障害児)の保育 項目評価	68.2%	3.0%	28.8%

令和6年度 保育園の自己評価
(平和あすみ保育園)

6) 行事	はい	いいえ	どちらとも いえない・ わからない
114 あなたは、園が従来から続けてきた「行事」について、その意味について十分に考えてから、保育の中に組み込んでいますか。	81.8%	9.1%	9.1%
115 「行事」を保育に取り入れるときには、それが子どもの健やかな育ちにつながる意味を持つことを意識していますか。	100.0%	0.0%	0.0%
116 みんなで楽しむとともに、一人ひとりが十分に自分の力を発揮できるような「行事」となっていますか。	90.9%	9.1%	0.0%
117 あなたは、子どもたちにとってその季節や時期にしか味わえない有意義な体験となるよう「行事」を工夫していますか。	90.9%	0.0%	9.1%
118 子どもたちが期待を持って「行事」に参加できるよう、年間計画の段階から子どもの主体性を尊重する保育場を用意していますか。	81.8%	0.0%	18.2%
119 「行事」に参加することを嫌がる子どもには、その気持ちをくみ取って、行事の中でその子が活動できる場を用意していますか。	72.7%	0.0%	27.3%
120 保護者が参観する「行事」の時には、保護者の評価にあまりとらわれず、日常の子どものありのままを見てもらう気持ちのゆとりを持っていますか。	81.8%	0.0%	18.2%
121 保護者や地域住民にも参加してもらおうような「行事」については、園だよりや広報誌等で事前にその趣旨を説明し、理解や協力を要請していますか。	72.7%	0.0%	27.3%
122 子どもも保護者も期待感を持つ「行事」には、あなた自らも喜んで、余裕をもって参加できていますか。	81.8%	0.0%	18.2%
6) 行事 項目評価	83.8%	2.0%	14.1%

令和6年度 保育園の自己評価
(平和あすみ保育園)

7) 延長保育・一時保育	はい	いいえ	どちらとも いえない・ わからない
123 長時間にわたる保育をうける子どもには、特に畳やカーペットで寝転ぶことができるようにするなど、家庭的雰囲気に配慮していますか。	54.5%	0.0%	45.5%
124 次々にお迎えがくる中で、「ママ来ないね」などのつぶやきに対して、その子の気持ちを受け止めて、安定した気持ちで待つことが出来るよう適切な対応をしていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
125 あなたは延長保育で、一人ひとりが好きな遊びができるように配慮していますか。	90.9%	0.0%	9.1%
126 延長保育の子どもには、担任でなくても、園での様子が保護者に十分伝わるよう、連絡ノートやお便りを活用していますか。	54.5%	9.1%	36.4%
127 延長保育の時間帯には、とりわけ異年齢の子ども同士で遊べるような工夫をしていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
128 一時保育の申し入れには、保護者の事情等の子どもの背景を十分に考慮しつつ、その子を受け入れることが出来ますか。	45.5%	9.1%	45.5%
129 慣れない所に一時的に預けられる子どもの不安な気持ちを考えて、予定している日案を変更するなど柔軟な姿勢を持っていますか。	54.5%	9.1%	36.4%
130 一時保育で受け入れた子どもが、集団の中で遊べるよう、遊びを工夫したり仲立ちしたりしていますか。	30.0%	9.1%	54.5%
131 一時保育で受け入れる子どもが安定できるよう、遊びのコーナーや遊具・教材などの準備に配慮していますか。	20.0%	9.1%	63.6%
132 一時保育や延長保育の子どもへの保護者に、緊急の連絡がとれるような手だてを確認していますか。	40.0%	9.1%	45.5%
7) 延長保育・一時保育 項目評価	59.8%	5.6%	34.6%

令和6年度 保育園の自己評価
(平和あすみ保育園)

3.保健活動・安全管理	はい	いいえ	どちらとも いえない・ わからない
① 身長・体重等の測定や医師の診断から、発育・発達の状態を把握して、それを保護者や他の職員に伝えるとともに、日常の保育に生かしていますか。	81.8%	9.1%	9.1%
② その子の体調の些細な変化や異常に速やかに対応するために、日常的な体調や機嫌の状態をつかむように努めていますか。	90.9%	0.0%	9.1%
③ あなたは子どもに何らかの異常が見つかった場合、より適切な処置ができるように、嘱託医の指導を受けるなど日頃から学習していますか。	45.5%	9.1%	45.5%
④ あなたは、健康観察で子どもの健康状態をある程度判断することが出来ますか。	70.0%	0.0%	27.3%
⑤ 子ども一人ひとりの体調をしっかり把握し、食事の量や内容を変えるなどの配慮をしていますか。	90.0%	0.0%	9.1%
⑥ あなたは睡眠中の子どもの顔色、呼吸の状態を観察するなど、SIDS等への予防に務めていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
⑦ アトピー性皮膚炎・食物アレルギー等の子どもに対して、医師の指導のもとに適切に対応していますか。	90.9%	0.0%	9.1%
⑧ あなたは日頃から虐待の早期発見を心がけ、虐待が疑われる場合には、園長に伝えるなどの防止策を考えてますか。	100.0%	0.0%	0.0%
⑨ 備品棚やピアノなどの転倒防止、その他事故が起こらないように、あなたの保育室内外の安全点検を、毎日怠らないように努めていますか。	81.8%	18.2%	0.0%
⑩ 園庭にガラスの破片など危険なものがないか調べたり、砂場を掘り返して整えるなど、安全な環境づくりの努力をしていますか。	90.9%	9.1%	0.0%
⑪ 地震等の災害や火災に備え、積極的に避難訓練等に参加し、非常災害時にあなたが何をしなければならぬか理解していますか。	100.0%	0.0%	0.0%
⑫ 登降園時の事故防止について、保護者が何を注意すればよいか、あなた自身が説明することが出来ますか。	90.9%	0.0%	9.1%
⑬ そのまま見過ごしたら明らかに危険な行動には、理由を説明して「いけません」「やめなさい」などの言葉ではっきりと制止していますか。	90.9%	9.1%	0.0%
⑭ 不審者が侵入した場合に備えて、子どもの安全を確保するための対応策を日頃から心がけ、職員間で話し合っていますか。	72.7%	0.0%	27.3%
3.保健活動・安全管理 項目評価	85.5%	3.9%	10.5%

令和6年度 保育園の自己評価
(平和あすみ保育園)

4.保護者・地域社会・関係機関との連携	はい	いいえ	どちらとも いえない・ わからない
① 園での様子を伝え家庭での様子を聞く中で、子どもの育ちを保護者とともに、考え、喜び合うことができますか。	100.0%	0.0%	0.0%
② その日の子どもの健康状態や興味を持った遊びなど、必要に応じてお迎えの時に保護者に丁寧に伝えるよう努めていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
③ 保護者から突然、お迎えが遅くなると連絡があった時にも、快く対応するよう務めていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
④ 保護者が育児の悩みや心配事を話してみたくなり、一緒に考えてくれる存在であると思えるよう、あなたはこちらから進んで触れ合うことを心がけていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
⑤ たとえあなたの保育に批判的な保護者であっても、対立せずに受容し意見や要求を聞く姿勢が持てますか。	100.0%	0.0%	0.0%
⑥ あなたは、保育に関する保護者の考えや提案を積極的に聞き、保育の流れの中で適切と思えるものについては、園長等と話し合ったうえで受け入れるように努めていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
⑦ 保育園が、保育参観だけでなく時には保護者に保育参加（保育に直接加わる）をしてもらう方針を決めた場合、協力できますか。	90.9%	0.0%	9.1%
⑧ あなたは、連絡帳を、保護者とその内奥をよく理解でき、楽しみにするような書き方をしていますか。	70.0%	9.1%	18.2%
⑨ 保護者同士が相談相手になれるよう、お互いをよく知り合う機会を多く設ける努力をしていますか。	54.5%	9.1%	36.4%
⑩ 地域の人たちによるボランティア活動などをどのように保育に組み入れたらよいか、職員間で話し合うとともに、あなた自身もきちんとした見通しを持っていますか。	36.4%	9.1%	54.5%
⑪ 老人会、町内会など地域組織と連携するとき、保育士としてどういう役割を担うべきか、考えたことがありますか。	36.4%	18.2%	45.5%
⑫ 放課後遊びに来る学童や卒園児にも、園の子どもと一緒に仲間に入って楽しく遊べるような配慮をしていますか。	18.2%	18.2%	63.6%
⑬ あなたは、保育園が地域の中学・高校の生徒との交流をしたり、次週性を受け入れるときに、面倒がらずに指導することができますか。	45.5%	0.0%	54.5%
⑭ 散歩や行事などで、子どもたちが地域の人々と触れ合う機会を持つようにするとともに、気持ちよく挨拶を交わしていますか。	90.9%	0.0%	9.1%
⑮ 地元の公共機関を利用するなど、地域の人々と触れ合うことで、子どもたちが豊富な社会体験を得られるようにしていますか。	63.6%	9.1%	27.3%
⑯ あなたは、公園などの公共の場を使用した後は、子どもたちと一緒に清掃するなど、気を配っていますか。	63.6%	9.1%	27.3%
⑰ あなたは言葉が通じない外国人に、尻込みしないで身振り手振りでも対応できますか。	45.5%	18.2%	36.4%
4.保護者・地域社会・関係機関との連携 項目評価	71.5%	5.9%	22.6%

令和6年度 保育園の自己評価
(平和あすみ保育園)

5.地域の子育て支援	はい	いいえ	どちらとも いえない・ わからない
① あなたは日頃の保育内容、子どもたちへの保育方法のすべてが、地域の子育て支援につながることを自覚していますか。	100.0%	0.0%	0.0%
② あなたは、保育園には子育て相談などの「地域子育て支援」という役割が求められていることを受け止め、自分も積極的にかわりたくと考えていますか。	81.8%	0.0%	18.2%
③ あなたは、相談の基本原則(受容・相互信頼関係・個別性・自己決定・秘密保持)について理解し、子育て相談の実践に活かしたいと考えていますか。	81.8%	0.0%	18.2%
④ あなたは、本来業務の保育に支障がない限り、電話相談などの子育て支援を行いたいと思いますか。	81.8%	0.0%	18.2%
⑤ あなたは、子育て相談を実施する際に連携すべき機関等(保健センター・児童相談所・福祉事務所・医療機関等)の機能についてよく知っていますか。	63.6%	9.1%	27.3%
⑥ あなたは、子育てサークル・子育てボランティアの育成・支援に関心があり、勤務園が実施する時には、協力するつもりですか。	81.8%	9.1%	9.1%
⑦ 保育園が発信元になって、園の保護者以外にも子育ての大切さや喜びを伝える役割を担っていることを理解していますか。	100.0%	0.0%	0.0%
5.地域の子育て支援 項目評価	84.4%	2.6%	13.0%

令和6年度 保育園の自己評価
(平和あすみ保育園)

6.保育園の職務・役割分担	はい	いいえ	どちらとも いえない・ わからない
① 園長や主任の指示がどういう意図で出されているかわからないとき、あなたは質問をしたり意見を言ったりできますか。	81.8%	18.2%	0.0%
② 園長や主任などと意見が合わないとき、十分に話し合ったうえで、上司の指示に従うことができますか。	90.9%	0.0%	9.1%
③ 登園を嫌がるが続くなど、問題を感じたとき、あなたは園長や主任、先輩保育士などに、その原因や対策のしかたを相談していますか。	100.0%	0.0%	0.0%
④ あなたは、職員会議で必要と思う質問や意見を、はっきり発言することができますか	54.5%	18.2%	27.3%
⑤ 職員会議等で自分の意見や考え方と違う結論が出た時も、それに従って気持ちよく協力し、実行できますか。	72.7%	9.1%	18.2%
⑥ 栄養士など保育士以外の職種の人たちが保育にかかわるとき、その人たちへの気配りや協力関係に配慮するとともに、保育士としてのあなたの役割が何であるか理解していますか。	81.8%	0.0%	18.2%
⑦ あなたは保育士として、他の職種の職員やパートの人たちにどんな役割を果たしてほしいか、具体的な期待を持っていますか。	90.9%	0.0%	9.1%
⑧ あなたは、欠勤した日の出来事や連絡・注意事項は、自分から尋ねて理解するなど、職員間の連携に努めていますか。	90.9%	9.1%	0.0%
⑨ あなたは、自分のクラスの教材や備品を、責任をもって毎日点検・管理していますか。	72.7%	0.0%	27.3%
⑩ あなたは、たとえ自分のクラスのものでなくても、教材・教具などの管理が不備であれば、自らすすんで整えることができますか。	72.7%	9.1%	18.2%
⑪ あなたの本来の業務以外に保育園にかかわる仕事を頼まれたとき、それも職務の一端と考え、責任をもって引き受けていますか。	100.0%	0.0%	0.0%
6.保育園の職務・役割分担 項目評価	82.6%	5.8%	11.6%

令和6年度 保育園の自己評価
(平和あすみ保育園)

7.保育士としての資質向上(研修・探究活動)	はい	いいえ	どちらとも いえない・ わからない
① あなたは、保育士としての責務と誇りを自覚して、人間性と専門性の向上に務めていますか。	90.9%	0.0%	9.1%
② あなたは、自分の保育を振り返り、問題点や課題を見つけることができますか。	90.9%	0.0%	9.1%
③ 自分の保育に対する同僚や上司からの批評や意見を、感情的にならず謙虚に聞き、時には反省することができますか。	100.0%	0.0%	0.0%
④ 保育をする中で生じた疑問や悩みを、同僚や上司にわかるように説明することができますか。	90.9%	0.0%	9.1%
⑤ あなたは、どのような子どもについても、一人ひとりの活動や姿を、しっかり記録に留めることができますか。	81.8%	0.0%	18.2%
⑥ あなたは、どのような子どもについても、一人ひとりの課題を見つけ、ケーススタディをすることができますか。	81.8%	0.0%	18.2%
⑦ あなたは、保育の悩みや疑問を解決するために、研究・専門書を見つけて、そこから学ぶことができますか。	100.0%	0.0%	0.0%
⑧ あなたは、他のクラスの保育について、疑問や感想・意見を、お互いの向上のために、言葉に配慮しながら素直に述べるすることができますか。	81.8%	9.1%	9.1%
⑨ あなたは研修で得た内容・成果は園の職員にわかるように丁寧に説明し、意見交換をするために役立てていますか。	63.6%	9.1%	27.3%
⑩ あなたは、積極的に研究グループやサークルに参加して独自に勉強していますか。	45.5%	18.2%	36.4%
⑪ あなたは、研修の機会があれば自費でも参加したいと思いますか。	60.0%	0.0%	36.4%
⑫ あなたの保育実践について、園長はじめ他の職員が把握できる保育日誌などの記録が書けていますか。	80.0%	9.1%	9.1%
7.保育士としての資質向上(研修・探究活動) 項目評価	80.8%	3.8%	15.4%

令和6年度 保育園の自己評価
(平和あすみ保育園)

各項目の結果

	はい	いいえ	どちらとも いえない・ わからない
1. 保育の理念・保育観	88.7%	1.1%	10.2%
2. 保育の内容 1)保育計画・指導計画	84.6%	3.3%	12.2%
2)乳児保育	91.7%	1.9%	6.4%
3)3歳未満児保育	93.9%	0.0%	6.1%
4)3歳以上児保育 ア. 基礎的事項	87.8%	0.0%	12.2%
イ. 健康	79.2%	6.7%	14.2%
ウ. 人間関係	92.9%	1.0%	6.1%
エ. 環境	64.0%	7.0%	29.1%
オ. 言葉	90.1%	0.8%	9.1%
カ. 表現	69.1%	3.6%	27.3%
5)特別な配慮や支援を必要とする子ども (障害児)の保育	68.2%	3.0%	28.8%
6)行事	83.8%	2.0%	14.1%
7)延長保育・一時保育	59.8%	5.6%	34.6%
3.保健活動・安全管理	85.5%	3.9%	10.5%
4.保護者・地域社会・関係機関との連携	71.5%	5.9%	22.6%
5. 地域の子育て支援	84.4%	2.6%	13.0%
6. 保育園の職務・役割分担	82.6%	5.8%	11.6%
7. 保育士としての資質向上(研修・研究活動)	80.8%	3.8%	15.4%

① データから見える全体的な評価(強み)

1. 保育理念・人権意識の高さ

- 子どもの人権尊重・最善の利益に関する項目は、ほぼすべてが「はい」90%以上。
 - 「子ども一人ひとりを尊重する」「人格を傷つけない」「秘密保持」など、保育者としての基本姿勢が非常に高水準で共有されています。
- ◆ 園全体として、理念の理解と実践が安定していることが大きな強みです。

2. 乳児保育・1・2歳児保育の質の高さ

- 授乳・離乳食・おむつ交換・応答的な関わりなど、保育面の評価が極めて高い。
 - 「赤ちゃんをかわいと感じる」「欲求を受け止める」といった情緒的側面も高評価。
- ◆ 愛着形成・丁寧な関わりが園の大きな特色と言えます。

3. 安全管理・健康管理の意識が高い

- SIDS 予防、事故防止、避難訓練、健康観察などは「はい」が 80～100%。
 - 日常的な安全確認が習慣化されていることがうかがえます。
- ◆ 安心・安全な保育環境が維持されている点は、保護者にとっても大きな信頼材料です。

4. 子どもとの関係性・言葉かけの丁寧さ

- 「子どもが安心して話せる」「気持ちを受け止める」「穏やかな言葉遣い」などは高評価。
 - 人間関係・言葉の領域は全体的に安定しています。
- ◆ 情緒的に温かい保育が園文化として根付いています。

② データから見える主な課題

1. 「どちらともいえない・わからない」が多い分野の存在

特に以下の分野で迷いや経験不足が見られます。

▶ 環境(自然・社会・科学的視点)

- 「社会の出来事を子どもに説明できる」
 - 「動植物の成長過程を楽しむ」
→ 「はい」が 50%以下、または「どちらとも」が多い項目あり。
- ◆ 保育者側の知識・自信の差が出やすい分野。

2. 表現活動(音楽・造形・身体表現)

- 楽器・身体表現・素材の環境構成では「わからない」が50%超の項目も。
 - 特に音楽的・造形的な専門性に不安がある様子。
- ◆ 得意な保育者に依存しやすい領域で、園内研修の余地があります。

3. 障害児保育・特別な配慮への自信不足

- 共生の理念への共感は高い一方で、
 - 専門機関との連携
 - ケース会議での積極的発言
 - 保護者支援では「どちらとも」が多い。
- ◆ 知識・経験の差が心理的ハードルになっている可能性。

4. 延長保育・一時保育への関与意識の低さ

- 延長・一時保育に関する項目は「はい」が30~50%台。
 - 担当経験の有無による理解差が顕著。
- ◆ 園全体の共通理解として整理・共有が必要。

5. 地域連携・地域子育て支援の弱さ

- 地域活動・他機関連携・外国人対応などは「わからない」が多い。
- 日常保育に比べ、園外に開かれた役割のイメージが持ちにくい。

③ 総合まとめ(園全体として)

評価できる点

- 子ども観・人権意識・養護の質は非常に高い
- 安全・安心・情緒的に安定した保育が実現している
- 園の理念が職員間で共有されている
-

今後の課題

- 環境・表現・障害児保育・地域連携など「専門性が問われる分野」の底上げ
- 「経験者だけが分かる」状態から「全職員で共有できる」体制づくり
- 延長・一時保育を含めた園全体の保育としての再整理